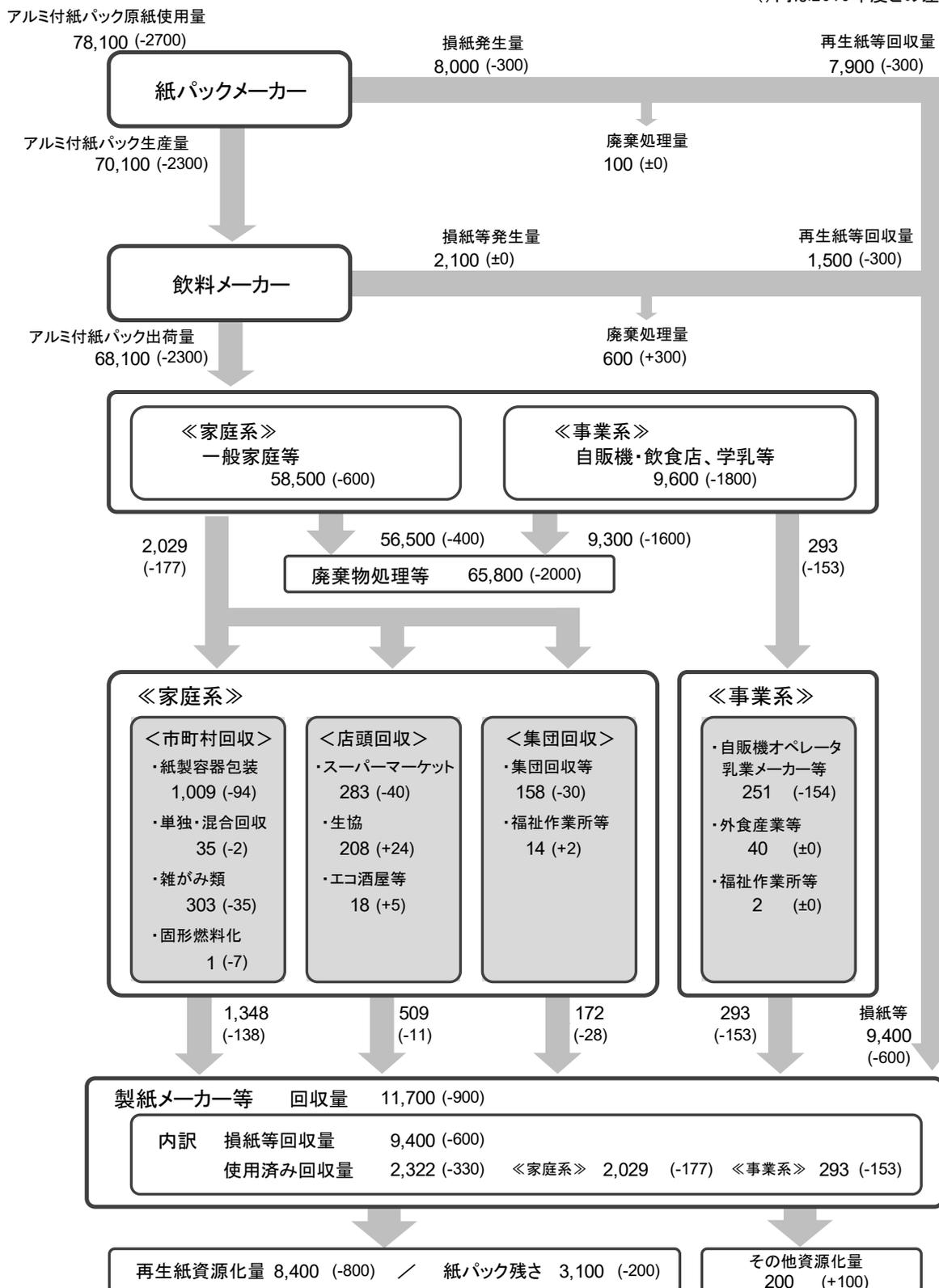


2020年度アルミ付紙パックの材料フロー

単位:トン
()内は2019年度との差



※ 飲料メーカーから排出される再生紙等回収量には固形燃料化分を含む。

(注) 原則、100トン未満を四捨五入し100トン単位で表示。ただし、使用済み回収量は1トン単位で表示。数値は単位未満を四捨五入しているため、合計の数値と内訳を足し上げたものとが一致しない場合がある。

アルミ付紙パックの回収率(出荷前の損紙・古紙を含む) = $11,700\text{t} / 78,100\text{t} = 15.0\%$
 使用済みアルミ付紙パックの回収率 = $2,322\text{t} / 68,100\text{t} = 3.4\%$

出典：アルミ付飲料用紙容器のリサイクルフロー調査報告書(2020年度実態)(印刷工業会液体カートン部会/株式会社ダイナックス都市環境研究所)